

認知症に関する 児童生徒向け講座・教材について（ご案内）

福岡市は、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるまち「認知症フレンドリーシティ」を目指しており、認知症の理解促進や認知症コミュニケーション・ケア技法ユマニチュード®の普及に取り組んでいます。

◆認知症キッズサポーター養成講座

講師派遣
あり

事業担当：区 地域保健福祉課

- 所要時間：90分（45分から対応可）
 - 内容：認知症について正しく学ぶ
 - ・ 認知症とは…（病気、症状など）
 - ・ 認知症の人の気持ち
 - ・ 認知症の人への接し方（後半は認知症の人への対応の劇や、DVDなどで理解を深めていきます）
- ◆認知症サポーターとは、認知症を正しく理解し認知症の人と家族を温かく見守る応援者です。

◆児童生徒向けユマニチュード講座

講師派遣
あり

事業担当：福岡市認知症フレンドリーセンター

- 所要時間：45分
- 内容：認知症の人への接し方を学ぶ
 - ・ 福岡市の将来
 - ・ 認知症とは…（記憶について）
 - ・ ユマニチュードを知る…「見る」「話す」方法などを学びます。

◆ユマニチュード動画教材

『コミュニケーションを大切に～認知症とユマニチュード®～』

講師派遣
なし

事業担当：福岡市認知症フレンドリーセンター

- 動画時間：15分
- 内容：
 - ・ 認知症の症状について、認知症の人の気持ちを考える
 - ・ 認知症の人への接し方
 - ユマニチュードの4つの技術について
 - ・ まとめ



- 活用例
 - ・ 動画視聴後に考察（プリント教材あり）30分を行い、45分授業として実施
 - ・ 夏休み等長期休暇や日頃の宿題として使用
 - ・ 認知症キッズサポーター養成講座受講後に、認知症の人への接し方についてさらに学びを深めるために視聴

※講師の派遣はありません。

【講座実施の流れ】

◆認知症キッズサポーター養成講座 ◆ユマニチュード講座

1. 区地域保健福祉課へ申込書の提出 《開催日の6週間前》
2. 区地域保健福祉課（認知症キッズサポーター）
認知症フレンドリーセンター（ユマニチュード）から講師決定の連絡 《申込みから2週間程度》
3. 講師との打ち合わせ 《講座実施前1か月》
4. 講座実施
5. 認知症フレンドリーセンターへ報告書提出（ユマニチュード講座の場合） 《終了後1週間以内》

◆ユマニチュード動画教材

『コミュニケーションを大切に～認知症とユマニチュード®～』

1. つながるクラウド掲載の本動画を視聴
2. 認知症フレンドリーセンターへ報告書の提出 《終了後1週間以内》

福岡 TSUNAGARU Cloud>

動画配信 見る>
メッセージ等



【連絡先】

● 区地域保健福祉課

東区保健福祉センター地域保健福祉課	TEL 092-645-1087	FAX 092-631-2295
博多区保健福祉センター地域保健福祉課	TEL 092-419-1099	FAX 092-402-1169
中央区保健福祉センター地域保健福祉課	TEL 092-718-1110	FAX 092-734-1690
南区保健福祉センター地域保健福祉課	TEL 092-559-5132	FAX 092-512-8811
城南区保健福祉センター地域保健福祉課	TEL 092-833-4112	FAX 092-822-2133
早良区保健福祉センター地域保健福祉課	TEL 092-833-4362	FAX 092-833-4349
西区保健福祉センター地域保健福祉課	TEL 092-895-7078	FAX 092-891-9894

● 福岡市認知症フレンドリーセンター

TEL 092-791-9115 FAX 092-791-9550 E-mail contact@fdfc.jp

【参考】

ユマニチュードとは、介護される人に、自分が大切にされているということを感じ、理解してもらえるよう伝えるための ●見る ●話す ●触れる ●立つ 4つの技術をまとめたものです。

認知症キッズサポーター養成講座のステップアップとして、動画やユマニチュード講座の実施もおすすめです。



感想

●認知症の人と会ったらまず優しく接して、目を見ながら優しくどうしたのと言おうと思います。私もたくさんの困っている人を助けようと思います。

●はじめ、認知症のことを少し知っていたけど、話を聞いて認知症の病気は大変だと思いました。今、ひいおじいちゃんが認知症なので、今日習ったことをいかして手伝いをしたいと思いました。